

授業科目名	特別活動論		授業形態	講義		授業科目区分		教職科目 (教職)	
担当教員名	鶴木 親志・下大迫 晃					補助担当者名			
単位数	1 単位		履修年次	2年次		受け入れ人数		180名程度	
授業の概要	「学級活動」「生徒会活動」「学校行事」から構成される特別活動は、集団活動や体験的な活動を通してよりよい人間関係を形成する能力を育成する活動であり、社会に参画する自主的・実践的な態度や自治的能力を育成する観点からも重要な要素を含んでいる。その特別活動について、教育課程上の位置づけや趣旨、ねらい、内容等について基礎的理解を深めながら、教師はどのようにかかわっていけばよいかなど、学校生活における実践的な在り方について考察する。								
授業の到達目標 及び成績評価の 方 法	授業の到達目標		成績評価の方法				定期 試験	その他	割合 %
			授業期間						
	授業	テスト	レポート	発表					
	■認知的領域	・特別活動の今日的意義について、基礎知識を身に付ける。 ・特別活動における実施上の課題とその対応策等について考えることができる。					○		50
	■情意的領域	・特別活動の意義等の理解に向けて意欲的に取り組もうとする。(話し合い等への参加、積極的な取組、学習ノート)	○						20
■技能的領域	・特別活動についてテーマを絞り、実施のための具体的な計画立案を行う。	○		○				30	
成績評価の基準	単元末試験、授業への参加態度及びレポート等により、総合的に評価する。（60%以上を合格とする。）								
テキスト、教材 参 考 書	・文部科学省 中学校学習指導要領解説(特別活動編)20年9月 ぎょうせい、 ・文部科学省 高等学校学習指導要領解説(特別活動編)21年12月 海文堂								
履修条件・ 関連科目	教職関連科目全般		備考(教員メッセージ含む)		集団活動や体験的な活動の必要性や重要性を理解するとともに、特別活動の意義及び具体的な進め方についての理解を深めよう。				
オフィス・アワー	随時； 鶴木（609号室） 下大迫（院棟3F第1教員室）								
授業計画									
回	担当教員名	授業内容				授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)			
1	鶴木 親志 下大迫 晃	特別活動の教育課程上の位置づけ				中・高等学校学習指導要領解説(特別活動編)			
2	〃	特別活動にはどのような教育的効果が期待されているのか				中・高等学校学習指導要領解説(特別活動編)			
3	〃	学級活動について				中・高等学校学習指導要領解説(特別活動編)			
4	〃	生徒会活動について				中・高等学校学習指導要領解説(特別活動編)			
5	〃	学校行事について				中・高等学校学習指導要領解説(特別活動編)			
6	〃	学校行事をデザインしよう				中・高等学校学習指導要領解説(特別活動編)			
7	〃	特別活動への教師の適切なかわり方				中・高等学校学習指導要領解説(特別活動編)			
8	〃	単元末試験							